

平成三十年十一月

神 示

なぜ 神は 使者を通し 言葉を世社会に示すのか 分かるかや

この世は極楽――

万物の命運命が 有限の時時代の中で

互いに重なり 補い合ってゆけば

全てが調和し 発展してゆく

なれど 現実実在は 神の力がつかめず よって「教え」が生かせず

欲心よくしんに心のまれ 運命の力を枯らして終わる人人間が多い

信者に申す

家族で「教え」を学び 家庭に「真理」を生かす努力をする

家族それぞれの運命の力が引き出され

「心魂」休まる家庭が手に入る

今今日 世界は 真理に生きて 「正道」をゆく人人々を求め始める

「教え」のある家庭に 人人間は 自ら実体を高め

社会に奉仕する心信念を身に付けてゆくもの存在

神神魂の力が宿る神示教会に 家族で出入りていを重ね

真実 「生きる」喜び 生きがいを手にする人信者であれ